

# 目次

## 1章 生駒藩

### 1節 生駒藩の成立

1 千石秀久と尾藤知宣 1

豊臣秀吉の長宗我部攻撃 千石秀久と讃岐支配 尾藤知宣 加藤清正代官説

2 生駒親正の入封 7

生駒親正 高松城と丸亀城 讃岐武士の登用と寺社 秀吉蔵入地と朝鮮出兵

3 生駒藩と徳川幕府 16

関ヶ原の役 大坂の陣と「奉公」 大坂城普請

### 2節 寛永期の生駒藩

1 年貢とため池 23

検地と検見 「免定」と小物成 村と支配 満濃池の築造

2 家臣と知行 33

西島八兵衛と三野四郎左衛門 家臣編成 知行地の形態 蔵入と給知

秋山一忠と生駒高俊

### 3節 生駒騒動

#### 1 騒動の発端 52

生駒高俊の政治 家臣の対立と前野助左衛門 生駒帯刀の訴え

#### 2 幕府の裁定 59

「家中立退」 幕府の評定 生駒家の改易 生駒騒動の背景

## 2章 高松藩

### 1節 高松藩の成立

#### 1 松平頼重と支配体制 67

松平頼重の入封 家臣と「四つ成」 ため池の築造 「亥ノ内検地」 農村支配と年貢

#### 2 高松城の完成 81

天守閣の再築と「高松城下図屏風」 高松城普請 米蔵丸跡

### 2節 元禄・享保期の政治

#### 1 元禄の藩財政 87

延宝の藩財政と家中借米 「御定法御入用積」 藩行政機構 「村々申渡覚」

#### 2 享保の藩政 97

飢饉と藩財政 「大浪人」と後藤主膳 牢人帯刀改め 高松藩預地 江戸掛屋播磨屋

3節 宝暦改革と「享和新法」

1 宝暦の財政改革 112

寛延騒動と「貸免」 藩財政の悪化 亥浜塩田の築造 藩札発行 緊縮財政

商品生産と流通

2 「享和新法」 128

「永引改め」 藩札貸付 「元手銀」貸付 国産奨励 国産代銀の正銀納

3 国産統制の展開 138

商品流通の統制 綿の統制 砂糖生産の始まり 砂糖会所の設置と「加島屋掛込」

4節 天保改革

1 改革の開始 146

藩財政の破綻 算速水と文政末の財政緊縮 御借米・過納米と取立金 坂出塩田の築造

2 天保札の発行 158

御林・御用地作徳米売り払い 年貢米「永年売り」 新藩札

3 「砂糖為替金趣法」 163

天保初年の統制 砂糖会取引請人と「船中為替」 林田浦砂糖会所

4 農村支配の強化 172

農村の再編 郡村入目の削減 年貢米「矢倉廻し」 天保五年の米価高騰

店商い取締り 改革の成果

5節 幕末の動向

1 開国後の高松藩 186

松平頼胤の動き 江戸・京・大坂の警備 安政の大獄と長谷川宗右衛門 幕末の財政状況

2 海岸防備と農兵 192

御固場設置と農兵取立 藤川三溪と長崎鼻台場 小橋安藏

3 禁門の変と朝敵事件 197

禁門の変と松崎洪右衛門 見張番所の設置 長州征討と高松藩 朝敵事件

3章 丸亀藩

1節 丸亀藩の成立

1 山崎家治と丸亀城 203

「讃岐国内五万石領之小物成」 丸亀城の再築 山崎家時代の井関村 大野原開発

2 京極高和と領国支配 210

京極高和の入封 丸亀城の完成 寛文・延宝検地 「組」制 年貢の徴収

2節 享保の政治

1 御用銀賦課と藩札 219

藩財政悪化と御用銀 藩札発行 藩札流通の状況 江戸屋敷類焼

2 農村支配の強化 227

下作人の取締り 「日用銀」 「村切」と「中勘定」

### 3節 藩財政と国産統制

1 宝暦・天明期の藩財政 234

御用銀の推移 普請手伝役 勅使馳走役 「直支配」と「会积」 「日用銀」の上納

2 国産の統制 244

綿生産の発展 繰綿取引 「生綿銀」 大坂取引の木綿 砂糖の生産調査

砂糖車運上 商品生産の発展

3 文政八年の改革 259

藩財政再建と「酉年改正」 砂糖代金「両替」 「田面改め」 江戸藩邸の財政

新堀湛甫と江戸講中燈籠

### 4節 安政改革

1 ペリー来航と御用米・「封札」 269

「年貢取立肝煎庄屋」 「異国船御手当」御用米 「封札」の実施 借増米と御用銀

2 「認糸仕組」と木綿丈幅取締り 279

「篠巻趣法」 認糸寄会所 認糸趣法改革 綿類五割金納 木綿丈幅と木綿屋株

3 「砂糖大坂積登趣法」 288

大坂砂糖引請問屋 砂糖会所と「金納」 「炭屋銀掛込」と砂糖生産者

4 『西讃府志』の編さん 295

「地志撰述」の作成 『西讃府志』と内容項目

5節 幕末の動向

1 高島流砲術と「軍用夫役」 301

大砲の試射 長州征討と「軍用夫役」 慶応元年の借銀整理

2 「固出張」と井関村番所 305

第二次征長と固場所 井関村番所 詰役人の経費 農兵取立

4章 多度津藩

1節 多度津藩の成立と陣屋建設

1 多度津藩の分封 313

丸亀藩支藩 延享三年「寅御勘定惣目録」

2 多度津陣屋と多度津湛甫 318

文化十四年「御積帳」 陣屋建設 緊縮財政の実施 湛甫築造

2節 幕末の藩財政と軍事強化

1 「御積帳」と御用銀 323

天保十年「御積帳」 幕末の御用銀 羽方村森家と多度津藩

2 西洋砲術と小銃隊 328

西洋砲術の訓練 羽方村の大砲試射 小銃買入と「軍用入目」 赤報隊の結成

補論 藩政と国産統制

I 藩政の展開と農民

はじめに 337

1 節 高松藩・丸亀藩の藩政

1 藩体制の確立と藩財政 338

築城と検地 元禄・享保期の藩財政

2 百姓騒動と高松藩「享和新法」 441

綿生産と取引 寛延の百姓騒動 「享和新法」

3 国産統制と藩政改革 345

砂糖生産と統制 丸亀藩「酉年改正」 高松藩の天保改革 丸亀藩の安政改革

2 節 国産統制と大坂商人・農民

1 砂糖統制の方法 353

大坂商人との提携 「砂糖為替金趣法」 「砂糖大坂積登趣法」

2 国産統制と農民 356

砂糖統制と村役人 生産者農民の動向

3 節 農民支配の諸相

1 御用銀の賦課 359

御用銀と「直支配」・「会釈」 幕末の「郷中帯刀人」

2 土地調査の実態 361

永引地の調査 「田面改め」

3 店商いと農村 362

店商いの許可 無願店商いの規制

おわりに 363

## II 高松藩・丸亀藩の国産統制

はじめに 365

1 高松藩の綿運上と綿類代金納 365

2 高松藩 「加島屋掛込」 367

3 高松藩 「砂糖為替金趣法」 368

4 丸亀藩の綿統制と「認糸仕組」 370

5 丸亀藩 「砂糖大坂積登趣法」 372

おわりに 375

あとがき